

(平成 30 年 6 月試験研究業務月報)

タスクチーム活動：『京 夏ずきん』の早期出荷を実現する栽培技術の普及

情 報

早どり『京 夏ずきん』の食味を評価しました

エダマメの産地間競争が激化する中、当センターでは、エダマメシーズン初期の 6 月下旬から収穫が可能な『京 夏ずきん』の栽培方法を開発し、本年度はタスクチーム活動※による現地実証を、南丹地域以北に取り組んでいます。

6 月 21 日に、JA グループや本庁のエダマメ担当者も参加した食味検討会を行ったところ、参加者全員が、「6 月に市販されている他県産エダマメよりも、甘味やうまみがあり、とても美味しい」との評価を得ました。また、別途行った卸売業者の評価においても、「この時期では見られない大きなエダマメで、思った以上に美味しい」といった感想があり、商品として期待が持てるものでした。

今後、経営試算の取りまとめや生産者の意見など、活動によって得られた情報を関係機関に提示し、早どり『京 夏ずきん』導入の検討を進めていきます。

※タスクチーム活動：研究機関と普及組織が一体となり、研究成果を現地で速やかに定着させる活動



卸業者からの評価を求めた検討会



関係機関の担当者による食味検討会

農林センター